



### TOPICS

- 富任荘開設のご挨拶
- 看護部長就任のご挨拶
- 新入職員のご紹介
- 地域診療センターの近況について
- 接遇研修を終えて
- 下関精神科学術講演会のご報告
- 行事報告
- スタッフのわ
- 多目的グラウンドについて
- 編集後記

## 地域密着型特別養護老人ホーム 富任荘開設のご挨拶

社会福祉法人水の木会 理事長 水木 誠子

平成24年4月1日、社会福祉法人水の木会では下関病院の隣接地に地域密着型特別養護老人ホーム富任荘を開設致しました。定員29名、他にショートスティ9名の3階建て全個室ユニット型の施設です。

り、職員も開設直後の慌ただしさと初めてのユニット型式に戸惑いながらも毎日奮闘しております。

富任荘は精神科病院に併設した特別養護老人ホームとして、高度な精神科医療との連携も可能ですので、今後増加が見込まれる処遇困難な認知症高齢者に対しても、ご本人やご家族の要望にできる限りお応え致します。

1階には機能訓練を兼ねた地域交流スペースも設けており、ご家族や近隣の方々との交流を図り、皆様との絆を大切にしたい運営を目指します。



介護研修



共同生活室

9人から10人の各ユニットをひとつの生活単位とし、共同生活室、配膳室もそれぞれに備えた自宅に近い環境の中で、顔なじみの職員による家庭的なサービスを提供致します。

1か月を経過した現在、中～重度の要介護高齢者の方ではほぼ満室となっております。



機能訓練室・地域交流スペース

当施設の開設にあたり、ご支援をいただいた認知症の家族会の皆様、工事関係の車の出入りや建設の騒音でご迷惑をおかけした近隣の方々、ご尽力いただいた建設・設備関係の各社、全ての協力を仰いだ下関病院と豊松苑の多くのスタッフに心よりお礼申し上げます。

富任荘では、入居者の人格を尊重したきめ細かな施設サービスの提供に努めますので、今後とも皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 看護部長就任のご挨拶

道下 由利子

春を待ちかねた花々がいつせいに開き、陽光も日を追って  
燦燦とふりそそぐようになりました。

外科看護から始まった看護師生活で精神科看護については微塵にも考えたことのない分野でしたが、看護の集大成として今たどりつきました。きっかけは二つありました。一つは知的障害者施設で研修の機会があり、障害者の就労支援や地域移行の必要性を痛感したこと、二つめは 職場の中で以前は考えられなかったメンタルケアを受ける職員が多くなっていること。ストレス社会の産物かもしれませんが、精神学を学ばなければ・・・という気持ちになりました。

入職して2ヶ月経ちましたが、病院の基本理念である「全人的医療の実践」の実現に向けまず、基本方針である「職員の資質の向上に取り組み、患者さん本意の医療を常時提供する」を初年度の目標にあげたいと思います。知識・技術はも

ちろんですが、心のケアを行なっている私達には資質が問われます。共感できる感性、耳を傾けることや、そばにいることの意味、＜患者さんにとってどうなのか＞＜辛い入院生活の中で少しでも快適な生活を提供するには＞等々患者さんサイドに立った視点でケアが行なわれるよう看護の視点を再考していきたいと思います。

これから先、私達看護師にとって社会のニーズは多岐にわたり、さらに高度なものを要求され、今後益々チーム医療の展開が必要となります。各専門職の機能と役割が明確にされ、情報を共有し横並びの関係が保てるように自己のスキルを高めることが必要であり、相手を尊重した自己主張が出来なければなりません。地域社会の人々が何を望み、何を希望しているのかよく吟味しつつ、一人でも多くの患者さんが社会参加できるようこれからも努力していきたいと思います。

## 新入職員のご紹介

①自己紹介 ②意気込み

### 村上 美栄(看護師)

- ①総合病院から転職してきました。主人と高2の娘と金魚2匹が家族です。好きな物はビールとジャニーズとお笑い番組とスキーです。将来北海道に住んでスキー三昧の生活をするのが夢です。
- ②戸惑う事の多い毎日ですが、早く慣れて動けるようになりたいです。患者さんとその家族の心に寄り添う事のできる看護が出来たらと思います。心を癒す看護を日々考えながら仕事をしていきたいです。

### 豊田 飛鳥(看護師)

- ①急性期の総合病院からこのたび下関病院へ参りました。今まで看護師として学んできたことと、保健師の資格を生かし、患者さんの社会復帰の援助を行なうことができれば良いなと思っています。
- ②患者さんといろんなお話しをしながら社会復帰、就労支援など、今後の生活を考えた援助が行いたいです。それができるよう私も勉強を頑張りたいと思います。

### 郷原 晴美(看護師)

- ①男子回復期病棟に配属になりました。健康雑誌などよく読みますが、実行はなかなかできません。体力の低下を感じている今頃です。
- ②何十年ぶりに新人ナースとしてオリエンテーションを受けて新鮮な気持ちです。精神科勤務は初めてなので一から学んでいきたいです。

### 内藤 史郎(看護師)

- ①この3月に看護学校を卒業したばかりです。介護経験は少しばかりありますが、看護経験はないので不安な事も多く毎日が勉強です。性格は天然が入っているとよく言われますが、自分では適度な気楽さを持っているのだと解釈しています。
- ②精神科で働く事は以前から希望していました。患者さんとの関わりにおいては、不安・悩みをしっかり聴いて対話を大切にしていきたいと考えています。

### 河崎 みどり(看護師)

- ①臨床経験29年目の新人です。
- ②精神科看護は初めてなので不安が大きいです、1つ1つ学んでいきたいと思っています。

### 永瀬 千砂(看護師)

- ①女子回復期病棟に勤務させていただく事になりました。高校まで北海道で育ち、寒さには強いですが暑いのは苦手です。
- ②分からない事ばかりでご迷惑をおかけすると思いますが、早く仕事に慣れ患者さんにゆっくり耳を傾けられるように頑張りたいです。

新入職員には約1ヶ月に渡り  
社会人・医療人としての新人  
研修が行われます



4月に入職した  
職員を紹介します



### 安森 範郎(准看護師)

- ① 老年期病棟に配属になりました。この4月に長門市から下関市に引っ越してきました。早く仕事に、地域に慣れていこうと思います。
- ② 患者さんの笑顔が少しでも多く見られるように、コミュニケーション、環境作りに頑張りたいと思います。

### 山根 裕司(准看護師)

- ① 37歳で病院勤めが初めてですが、肉体労働をしていたので体力には自信があります。
- ② 1日も早くチームの一員として一人前になれるように頑張りたいと思います。

患者さんへの思いやりの心をもって看護を行なうことが大切です



### 宮下 恭子(准看護師)

- ① 老年期病棟に配属になりました。3歳の息子も託児所でお世話になっております。川口市(埼玉県)より下関市に引っ越してきました。
- ② 認知症病棟の患者さんが安心して生活できるケアやサポートをしていきたいと思っています。

### 五嶋 大地(准看護師)

- ① 男子リハビリ病棟に配属されました。早稲高校衛生看護科から当院に就職しました男子第1号です。母も兄も看護師ですので、その影響で看護の道に進みました。現在、下関看護専門学校の専門課程看護師科1年生です。  
趣味は音楽鑑賞です。性格は楽観的で思考はポジティブです。
- ② 当院での精神科実習がきっかけで精神看護に興味を湧きました。若さだけが取り柄ですが吸収力は抜群です。  
精一杯頑張りますのでご指導よろしくお願いします。

### 鴨崎 芽衣美(准看護師)

- ① 私の長所は社会的で人見知りがないところです。短所は声が少し大きいところです。趣味は野球観戦です。  
先月は甲子園に行きチアガールをしました。元気だけが取り柄ですが宜しくお願いします。
- ② 3月まで高校生でした。皆様方にご迷惑をおかけすることもあると思いますが、その時はご指導の程よろしくお願いします。  
幼い頃からの憧れの職業になれたので、一生懸命頑張っ勉強していきたいと思っています。

### 百合野 麻奈(准看護師)

- ① 私の性格は明るく元気とよく言われます。高校2年生からよさこいをしていますので、笑顔と大きい声は自信があります。  
笑顔をいつも心掛けて頑張ります。
- ② 初めてなので分からない事ばかりですが、先輩看護師さんに色々な事を聞きながら頑張ろうと思います。

### 水江 萌子(准看護師)

- ① 私は宇部看護専門学校の2年生で、20歳です。3月まで宇部の病院で働いていました。長所は明るく、人と話すことが大好きなところです。苦手なことは勉強と読書です。こんな私ですがよろしくお願いします。
- ② 社会人になり3年目に入りました。精神科病院は初めてで分からない事が多いと思いますが、日々実践の中で勉強し人の意見をたくさん取り入れ努力していきたいです。また、学校に行っているので勉強に励み立派な看護師になれるよう頑張ります。

### 田村 崇(作業療法士)

- ① 老年期病棟で主にお世話になっています。出身校は下関看護リハビリテーション学校(旧 下関リハビリテーション学院)です。  
医療職は初めてなのでご指導のほど宜しくお願いします。
- ② この頃の社会問題の多くが、人間関係の希薄さに起因していると感じています。そこで、患者さんの治療においても、院内を始め地域の方々との絆を力にできるようになりたいです。

### 田丸 正人(作業療法士)

- ① 福岡県の田川出身です。趣味は見かけによらず身体を動かすことが好きです。部活では野球とバドミントンをしていました。  
ご迷惑をおかけするとは思いますがよろしくお願いします。
- ② 緊張しい性格で活動など、なかなか仕切れず上手く行なっていくことができないかもしれませんが、早く患者さんの名前を覚えて頑張っていきたいと思っています。

### 石田 晋平(作業療法士)

- ① 小倉リハビリテーション学院出身の石田 晋平です。趣味はサッカー等のスポーツ鑑賞、音楽鑑賞です。  
最近では体を鍛えることにはまっており、ジョギングを毎日1時間しております。
- ② 作業療法士が最もその特徴を発揮しやすいであろう精神分野において、専門性を見出せるように頑張りたいです。  
今はとにかく仕事に早く慣れることが目標となっています。

### 近藤 圭佑(作業療法士)

- ① 佐賀県出身、23歳の近藤圭佑です。高校までやっていたバスケットボールを通して根性を鍛えられました。
- ② 感謝の心を忘れず、前向きな姿勢で取り組み1日も早く患者さん、病院に貢献できるように頑張ります。





### 鶴川 峰子(放射線技師)

- ①パンとチョコと睡眠が好きです。是非おいしいパン屋さん情報を教えて下さい。
- ②まだ慣れない部分も多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、日々勉強しながら自分に与えられた仕事はもちろん、他の事にも気を配りながら頑張っていきたいと思っています。

### 高羅 幸子(心理士)

- ①大阪出身で、この度就職に伴い下関市にやってきました。音楽が好きでライブ友達を探しています。よろしくお願いします。
- ②土地勘もなく初めての仕事でご迷惑をおかけすると思いますが、一生懸命頑張っていきたいと思っています。

### 武田 祥司(看護補助者)

- ①大阪出身の武田祥司です。前職で大阪から北九州市に転勤を命じられ、約3年過ごし在職中に下関看護学校を受験し入学。下関市に引っ越して約1年過ごし、この度下関病院に内定を頂き、現在急性期病棟で勤務中です。
- ②仕事で先輩方の足手まといレベルを早く脱出することと、准看護師試験に余裕で合格できるレベルまで自分の学力を上げることが目先の意気込み、目標です。

### 杉本 静香(看護補助者)

- ①宝物は子供3人です。趣味はガーデニング、それから笑顔!!笑顔!!を心掛けています。看護補助という仕事は初めてで皆様にご迷惑を気付かないうちに掛けていると思います。懲りずにご指導お願いします。
- ②今は仕事に早く慣れ皆様の力になるように頑張ります。

### 原田 美和(看護補助者)

- ①下関看護専門学校に通いながら老年期病棟で働いています。子供が高校生になったのを機に看護の勉強を始めました。久しぶりの学校生活は楽しく、色々な刺激を受けながら毎日充実した生活を送っています。1日も早く職場に慣れ、患者さんに親しまれる職員になりたいです。
- ②私は学生になって気付いた事が2つあります。1つは、精神は歳をとらないという事です。もう1つは、何かを始める時に遅すぎるとい事はないという事です。これからは色々山あり、谷ありの人生だと思いますが、下関病院で働きながら自分なりに頑張り、乗り越えていこうと思います。

### 水江 美佳子(看護補助者)

- ①3月に卒業したばかりの18歳です。小学生の時からバレーボールをしており、体を動かすことが大好きです。韓国が好きで高校時代にハングルを一生懸命勉強しました。元気の良さや明るさが私の長所です。
- ②知識や経験は全くありませんが、何事も一生懸命になり、常に初心を忘れずたくさんの事を吸収していきたいです。学校と仕事の両立も大変だと思いますが、看護師という目標に向かって日々頑張ります。

### 坂野 千代子(看護補助者)

- ①おっちょこちょいな性格で温泉に行ったり創作料理を見つけて食べ歩いたりするのが好きです。
- ②患者さんとお話ししたり一緒に新聞紙で箱を作ったり、患者さんの笑顔を見て頑張れる元気をもらっています。

### 上野 絵美(介護補助者)

- ①ただ今子育て真っ最中です。好きな事は本を読む事と子供と一緒に遊ぶ事です。
- ②これからたくさんの事を学び、資格を取ってステップアップしていきたいと思っています。

### 浅野 真由美(介護補助者)

- ①豊松苑に4月から入職した浅野 真由美です。趣味は音楽鑑賞です。休みの日はよくフェレットと遊んでいます。
- ②介護職としてこれからたくさんの事を学ぶ為にも資格を取って職場で生かせるように頑張りたいと思っています。



新人オリエンテーション

## 地域診療センターの近況について

イオン安岡店の側に下関病院地域診療センターを建設中ですが、4月末に一部の足場が解かれ、建物の概要が見えてきました。地域の皆様のみならず、職員からも「大きな建物ですね」という声を頂いています。

建物は6月末には完成しますが、開設の準備を行なった後、8月1日に正式にオープンの予定です。当施設では、外来診療に加え、精神科デイケア、重度認知症デイケアを実施しますが、画像診断充実のため、最新のMRIを導入しますので、地域医療の充実にお役に立てるのではないかと考えます。

また、円形の建物の3階には200人程度までの研修が可能なホールを設置しています。増加が著しい認知症やうつ病などをテーマに様々な研修会を実施し、地域の皆様とともにこれからの医療や福祉について考えていければと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

## 下関精神科学術講演会のご報告

2月11日、海峡メッセにて籠本 孝雄先生(大阪府立 精神医療センター院長)による「大阪府の精神科救急医療体制—過去・現在・未来—」の講演がありました。

やはり病院間の格差があり、その機能を充実するために行政と精神科病院とが役割分担を明確にしたこと、断らない医療や出向く医療の重要性も唱え、それが浸透してきたことでなかなか足並みがそろわなかった連携もとれ、機能的なシステムが可能になっていったとありました。

また、質疑応答の中で、精神障害者の身体合併症に問題が生じ、総合病院への転院等がスムーズにこなせている取り組みに興味を持ちました。

その理由は、大阪府内の総合病院でも精神科に対する偏見が目立ち、患者さんの受け入れに難色を示すことが多かったからです。しかし、その対応策の一つとして、身体管理を要している患者の精神症状が悪化し、その治療に支障をきたさないよう精神科病院の看護師がオンコールによって駆けつけ、対応するシステムが構築されていました。

こうした取り組みは総合病院との連携が緊密になり、良い影響を及ぼすことを学びました。当院でも、患者さんとのやり取りをする上で障害となっているケースもあるため、これまでも取り組んでいる地域連携パスを通じて、近隣の総合病院との関係を深める取り組む必要性を強く感じました。



## 接遇研修を終えて

今回、平成24年度、新人オリエンテーション研修の一環として、講師に山口県看護協会会員支援センターで看護職員教育に携わっている、高野静香先生をお迎えして「医療職と接遇」についての講義、ロールプレイを受けることができました。

はじめに、看護職と一般職との接遇の相違点から、私たちは病をかかえている人を対象としている事や接遇にはハード面とソフト面があり、環境も接遇の1つである。また、病院の理念である「全人的な医療の実践」も接遇で始まっていると話されました。

最後のロールプレイでは、良い例と悪い例を行い、参加者アンケートより

1. 接遇の大切さを痛感した
2. 大変役に立った
3. 自分の接遇を見直したい
4. 良い対応ができるようになりたい
5. 傾聴し共感する姿勢を忘れずに接遇したい
6. 事例が文章でなくロールプレイだと関係がわかりやすかった

等たくさんの意見を頂きました。

研修を受けた後は、新たな気持ちで業務に取り組むのですが、持続する事が課題であるといつも感じています。





## 行事報告

### 院外活動(下関海響館)

2月のまだ肌寒い季節でしたが、患者さんを募り、海響館に出かけました。海の生物を間近にみることができ、皆さん喜ばれていました。特にイルカとアシカのショーでは、水しぶきが観客席まで飛んでくるぐらいの迫力を味わえたのが印象的でした。



### 院外活動(花見)

院外活動として花見に行ってきました。今回は東行庵、菊川にある歌野川ダム近辺、自然活用村や忠霊塔のある戦場ヶ原公園といった下関の中でも花見には欠かせない場所に行ってきました。

どの場所でも梅、桜の花が咲き誇り、その風景を見ながら食べる弁当の味は非常に美味しく皆さん満足されていました。



## つなげよう! スタッフのわ

【連載】スタッフでつなげる、趣味のはなし。

今回は【外来看護師の今坂 万里さん】です!

思い出の詰まった写真を、布や紙・ボタン・ビーズ等で飾り、自分だけのアルバムを作る、スクラップブッキングには熱中します。手芸店や文具店に材料は売っているのですが、基本的に何を使っても良いので、私は包装紙や包装紙についているリボンをよく使います。作成している時が一番楽しいのですが、出来上がった作品を見てみると、さらに素敵な思い出になった気分になります。友人や親戚へのプレゼントにも最適ですよ。



→ 次は訪問看護の有川 美恵子 さんです

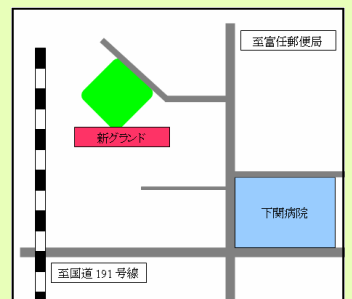


### 多目的グラウンドについて

敷地内の運動場に特別養護老人ホームを建設した為、代替地を検討していましたが、案内図の場所に、約600坪のグラウンドを設置することになりました。

病院行事や緊急時の避難場所など、多目的に使用しますが、土日や祝祭日は基本的に使用しませんので、地域の子供さんの遊び場として使用していただければと思います。

但し、団体の方や定期的な使用についてはご意向に沿えないこともありますので、必ず下関病院事務所までご相談下さい。また、ご近所の方に迷惑がかからないよう、路上に駐輪や駐車などは決して行なわないようお願いいたします。



### 編集後記

今回新たに広報委員に選出されました意気込み満々の作業療法士 田名橋です。

新年度を迎え、世の中が変化しているように当院の新たな情報を皆様方にお伝えしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。 広報委員 (田名橋)



### 医療法人水の木会 下関病院

〒759-6613

山口県下関市富任町6丁目18番18号

TEL : 083-258-0338

FAX : 083-259-8876

WEB : <http://www.mizunoki.jp/shimobyou>

URL  
変わりました